

入院のご相談は代表電話からソーシャルワーカーあてにお電話をお願い致します。

tel. 042-861-8800

ご利用の流れ



まずはお気軽にお電話ください。 診療情報提供書、検査データ等必要書類をもとに患者様のお受け入れが可能か判断致します。
ご家族様にご来院いただき、相談員より当院の概要、入院費用など資料を用いてご説明いたします。また病棟内の見学も可能です。
患者様のお受入れ準備が整いましたらご連絡致します。

交通アクセス

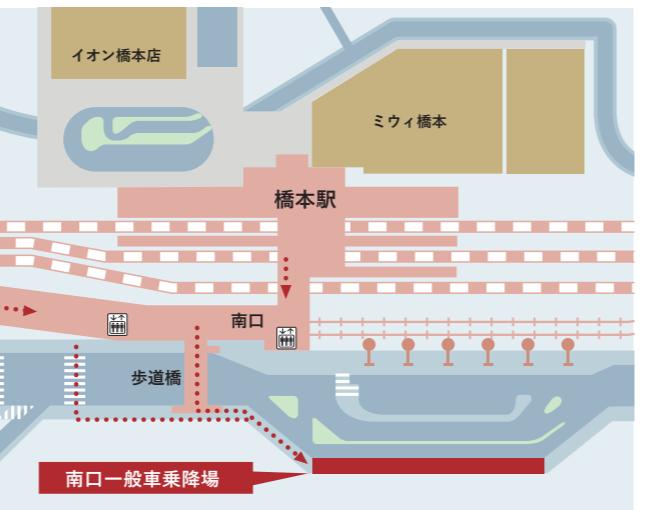
◎ 鉄道・路線バス(神奈中)をご利用の場合

JR横浜線「相模原駅」下車
「相模原駅」南口5番神奈中バス乗り場(相17)「水郷田名」行き
「グリーンプール入口」下車 徒歩5分



◎ 無料シャトルバスをご利用の場合

JR横浜線・京王線「橋本駅」下車
南口一般車乗降場より
シャトルバス運行「AOI湘北病院」行き



「グリーンプール入口」下車後、
「横山」信号まで戻り(エネオス手前)左折。
直進し「よこやま幼稚園」信号を越え、
その先の「横山台公園」を左折すると正面がAOI湘北病院です。

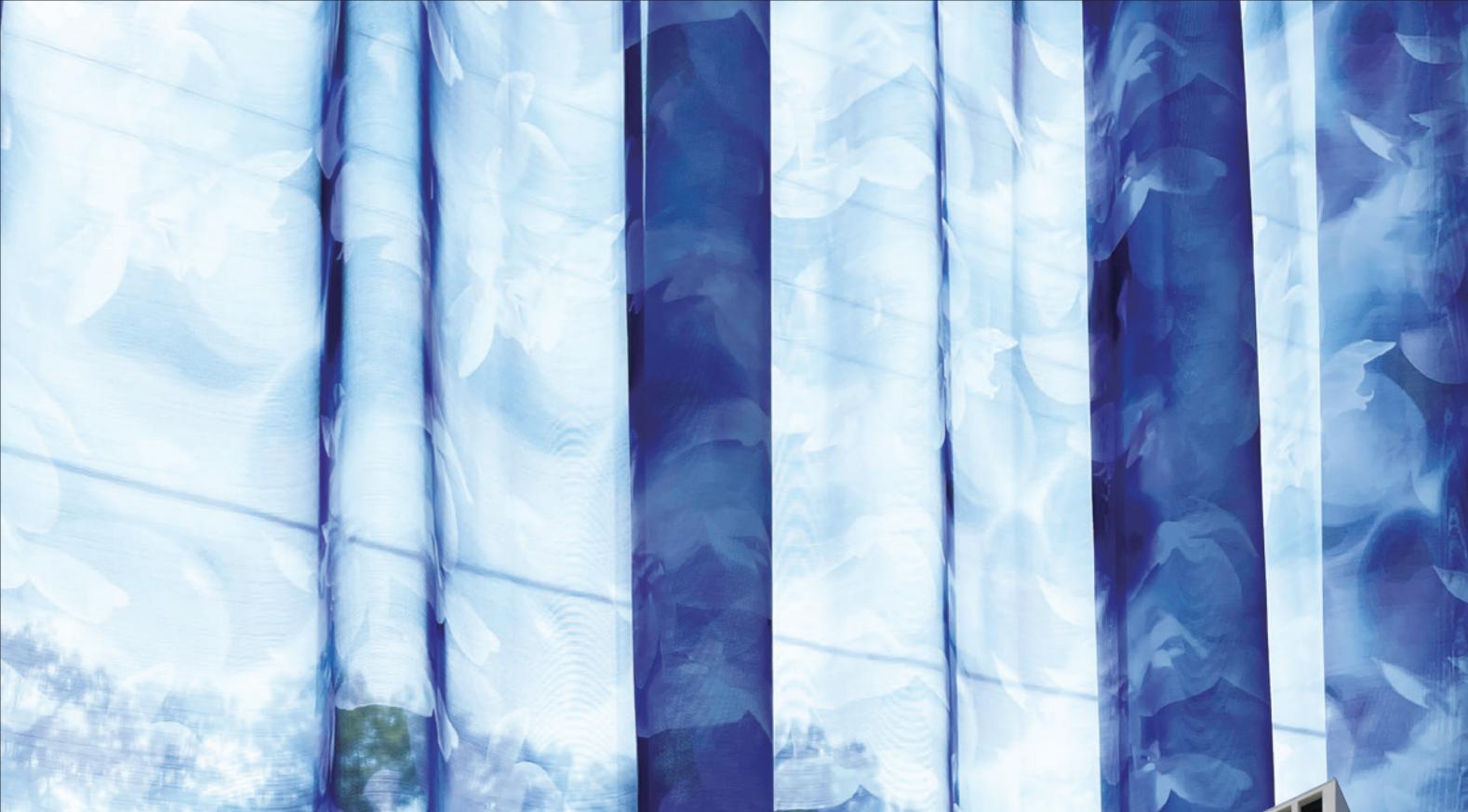
◎ 車をご利用の場合

国道16号線 横浜方面から「相模原駅入り口」交差点を左折。
上溝方面へ市道503号線を道なりに直進し、2km程度進むと「横山」交差点を右折(目印は交差点左側に「ENEOS」)。
一つ目の「よこやま幼稚園」信号を通り過ぎ、200mほど先を左折(目印は「横山台公園」)。無料駐車場がございます。

医療法人社団 葵会

AOI湘北病院

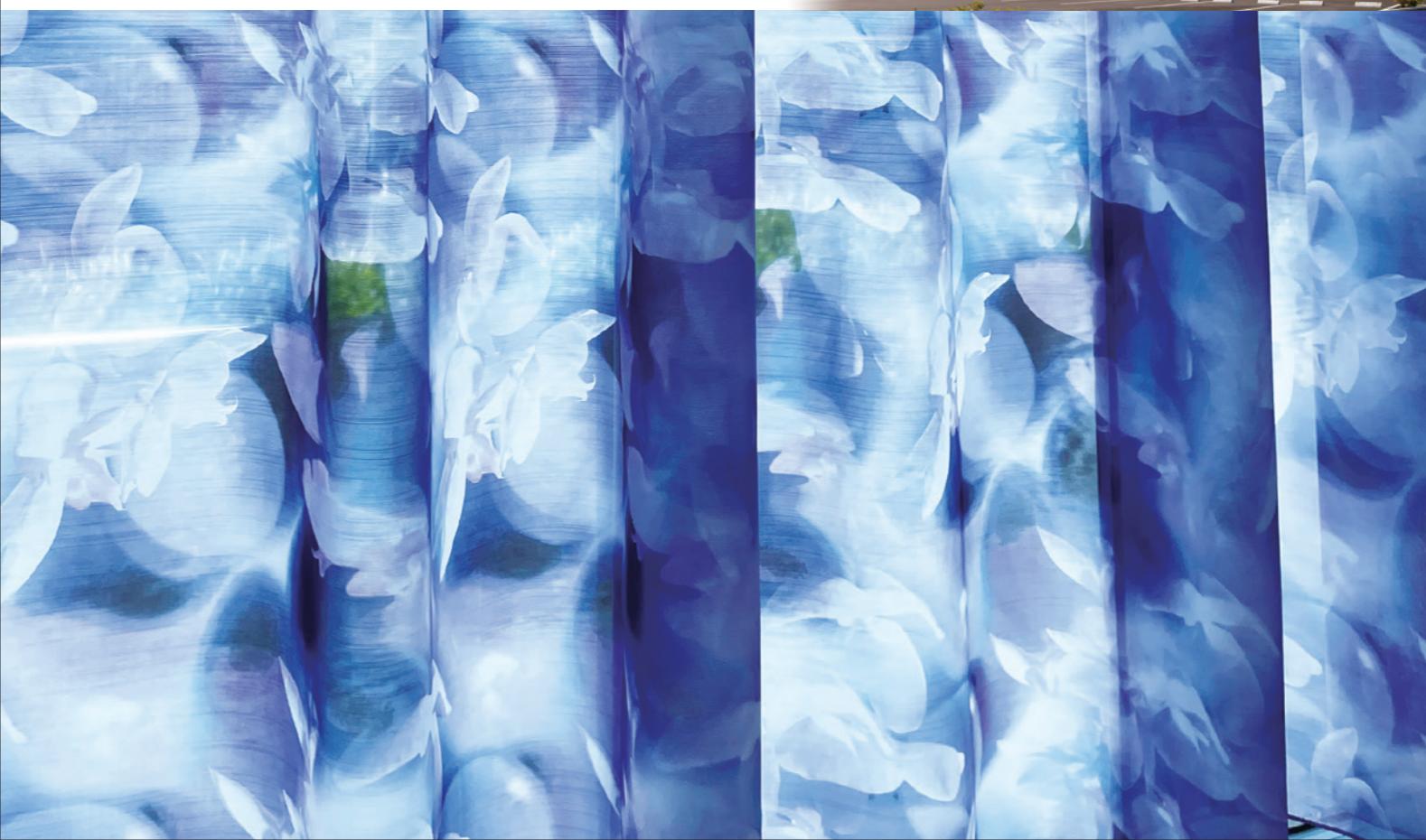
〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台2丁目18番41号 TEL: 042-861-8800 FAX: 042-861-8811
<https://www.aoikai.jp/shohoku-hp/>



医療法人社団 葵会

AOI湘北病院

AOI SHOHOKU HOSPITAL



笑顔と手のぬくもりを大切にしています ～地域に根差した優しい病院づくりを目指します～

- ◆ 当院は長期療養を必要とする患者様にご利用いただく医療療養型病院です。
- ◆ 他医療機関と協力し、地域の皆様のお役に立てる医療を提供することを目標としています。
- ◆ 笑顔と挨拶を常に心がけ、明るく快適に、気持ちよくご利用いただける病院を目指します。

AOI湘北病院の特徴

1 明るくアットホームな環境

令和2年9月より当院は相模原市中央区横山台へ移転しました。
正面玄関よりお入りいただきますと、明るい日差しが差し込み、ホテルのロビーのような空間が広がります。
もちろん病室も明るく、病室から見える相模原市の自然豊かな景色に心安らぎます。
リニューアルした環境は患者様、ご家族様に大変ご好評いただいております。

2 真心のこもったケア

熟練のスタッフが心のこもったケアをご提供致します。
患者様、ご家族様とのコミュニケーションを大切にしています。

3 魅力的な価格帯

費用面は後期高齢者医療被保険者証1割の場合：約¥180,000/月（リース、おむつ代含む）と
長期療養型病院の中では比較的安価であることも特徴の一つです。

4 幅広い医療行為への対応が可能

移転後、人工呼吸器を装着された患者様の受け入れが可能となりました。
重症度、医療依存度の高い患者様を中心にお受入れしています。

5 充実したリハビリ環境

リハビリスタッフを増員し、より多くの患者様に幅広いリハビリの提供が可能となりました。
2Fフロアの半分が機能訓練室となっており、明るく開放的な空間でのリハビリは患者様の
身体機能の維持、生きる力に繋がります。

病院概要

名 称 医療法人社団葵会 AOI湘北病院（エーオーアイ湘北病院）
管 理 者 病院長 佐藤好信
所 在 地 〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台2丁目18番41号
電 話 番 号 042-861-8800
FAX番号 042-861-8811
診療科目 内科、リハビリテーション科
病 床 206床（医療療養病床206床）

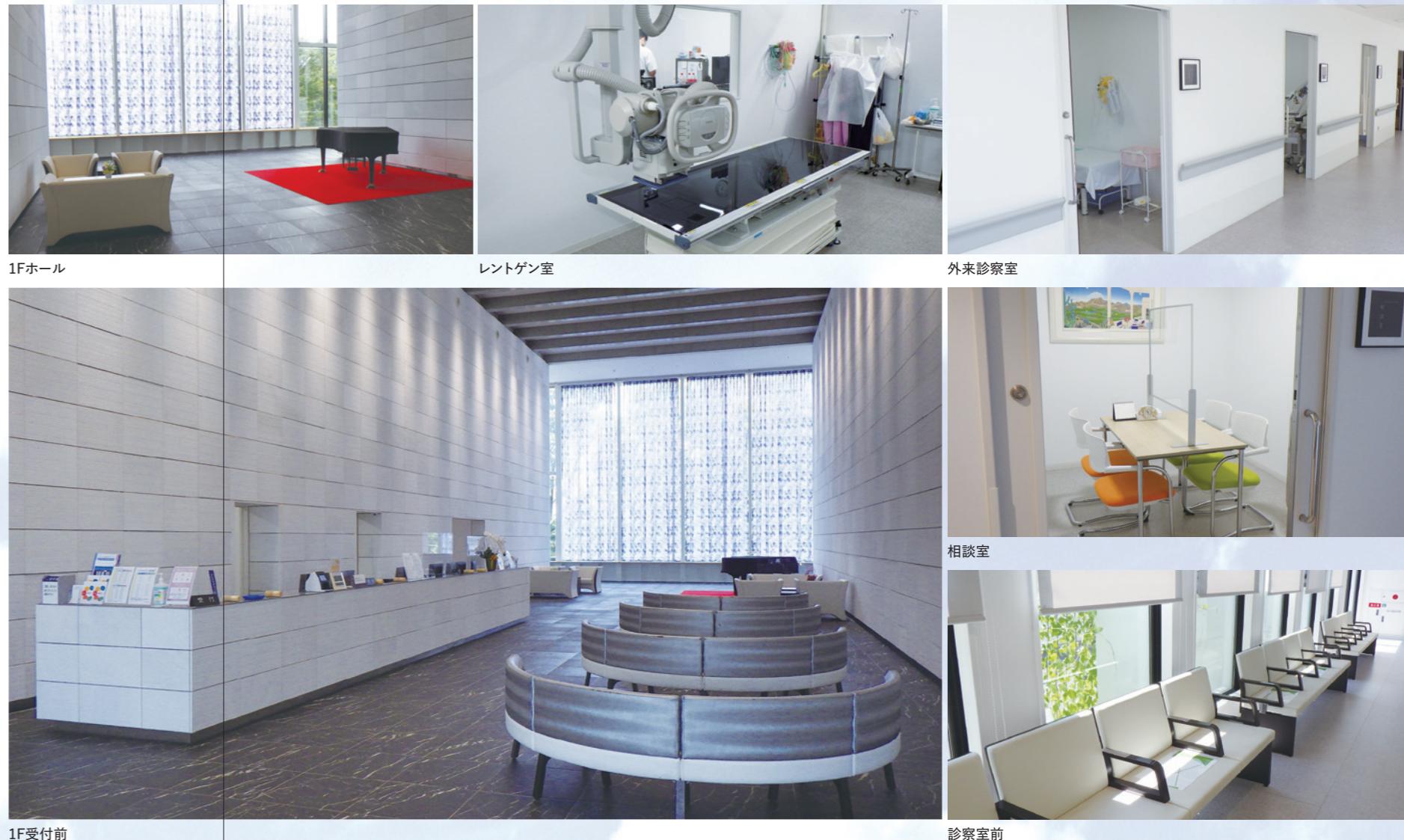
ごあいさつ

AOI湘北病院は、1976年8月1日に「医療法人社団鴻友会 湘北病院」として
相模原市緑区二本松に開設致しました。
当院は慢性期の患者様を対象とした療養型病院として
相模原市内をはじめ地域の皆様に寄り添う医療・看護・介護を提供してまいりました。
その後、2016年4月1日に葵会グループへ参入し、
2020年9月現在の所在地である相模原市中央区横山台へ新築移転し現在に至ります。

私たちは患者様やご家族が安心して快適に過ごしていただける病院を目指しています。
患者様、ご家族に満足していただくためには、まず我々職員にとって働きやすく充実し、
やりがいを感じることができる職場でなくてはなりません。
チームとして、個々の力を遺憾なく発揮し、
ともに成長できる環境を作ることが私の役割であると考えております。



病院長 佐藤好信





2Fフロア リハビリテーション室

リハビリテーション部の取り組み

慢性期である療養型病院として有意義な入院生活を送っていただくために、
リハビリテーション部として以下の3点を心掛けています。

1 ポジショニング（リラックスした状態で横になること）

ベッド上で過ごす時間が長くなりがちな入院生活において、関節拘縮や床ずれの形成を予防し、
快適に休んでいただくためにクッションを使用してリラックスした良い姿勢を保持していきます。

2 寝たきりを予防しベッドから離れる時間を確保

心肺機能の改善や体力向上を図り、車いすに乗車できるよう進めていきます。
外気浴で四季を感じるなど有意義な入院生活を送っていただきます。

3 安全な嚥下（のみこみ）機能の確保と継続

嚥下造影検査などを通して医師・看護師と協力の元、
きざみ・とろみ食など最適な食事形態を決定し食事介助を行っていきます。
口から食べる楽しみを再獲得し安全に継続していくよう進めています。

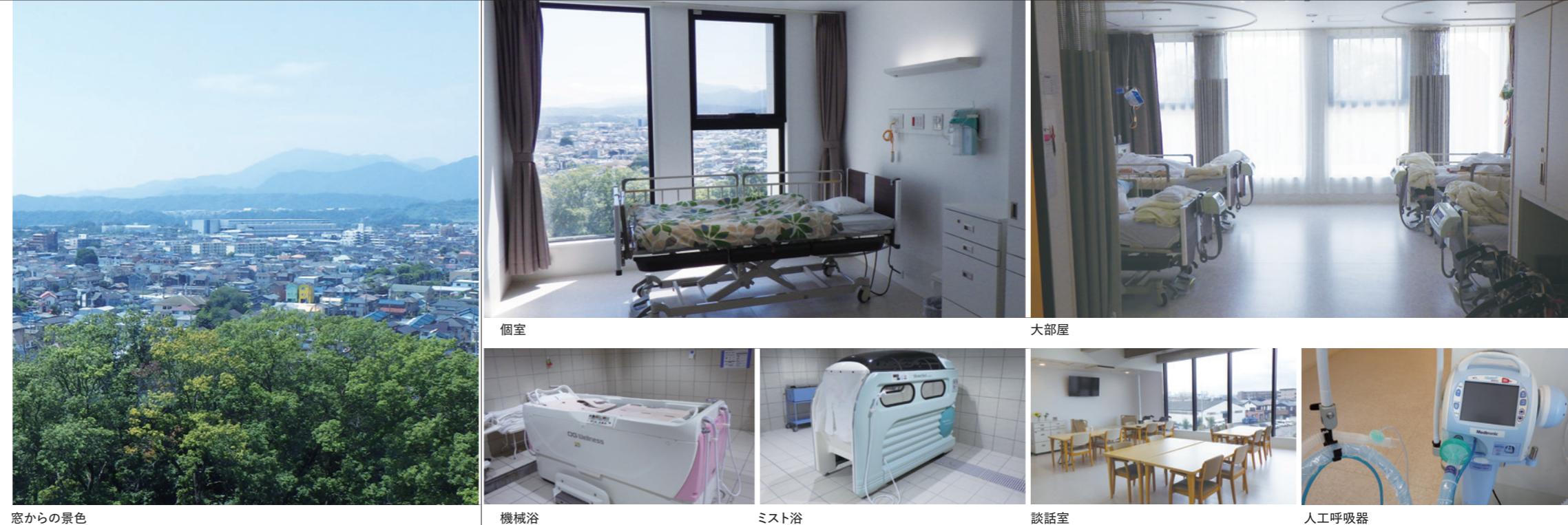
リハビリテーションスタッフ



専門のスタッフが、患者様・ご家族様とのコミュニケーションを大切にし、心のこもったリハビリをご提供致します。
明るく開放的な空間でのリハビリは患者様の身体機能の維持、生きる力に繋がります。

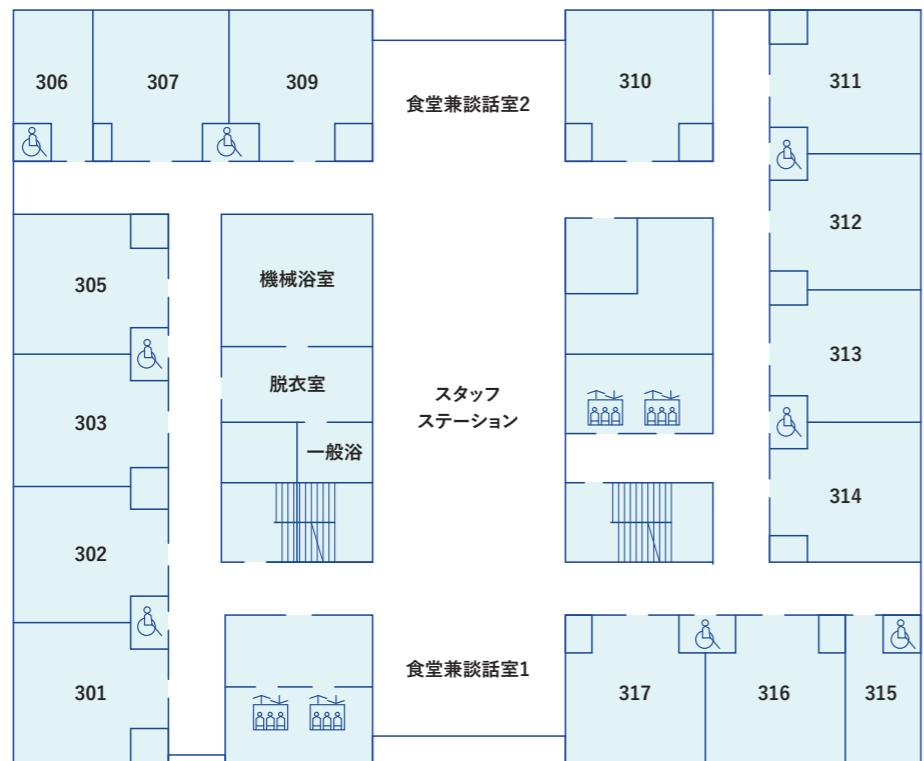
看護部が大切にしていること

私たち看護部は、患者様、ご家族様に寄り添った
ぬくもりのある看護・介護を提供します。
また患者様の生きる力を支え、
「ここに入院して本当に良かった」と
思っていただけるような看護・介護を目指しています。

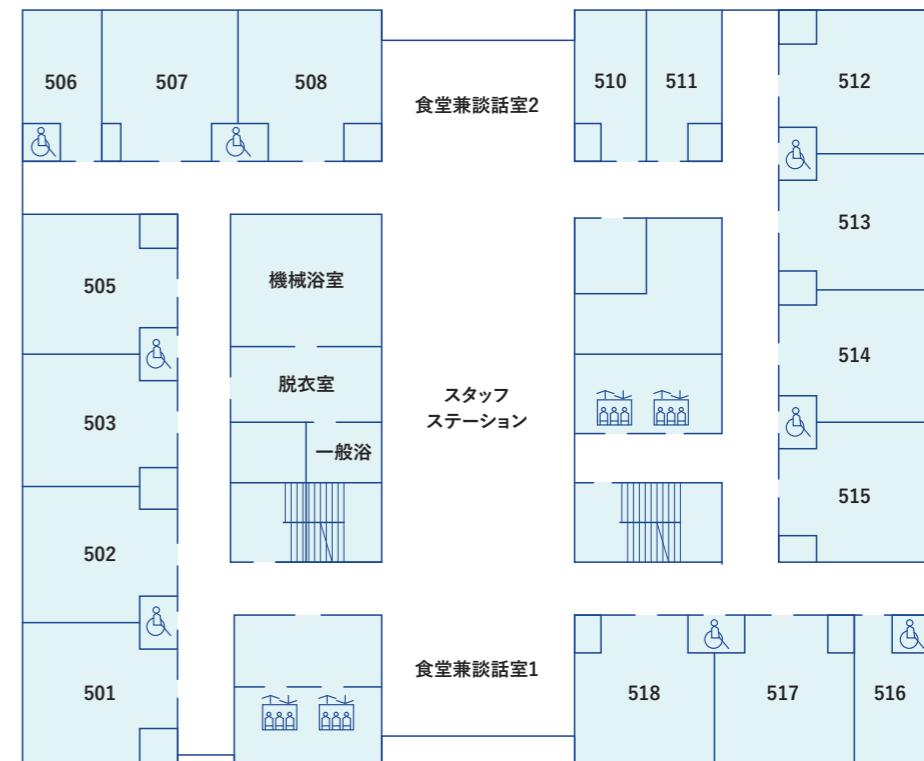


■ フロアマップ

3F



4~6F
共通



■ 患者様の1日の過ごし方

